
俺の最高の弟子アルモニへ

花の錬金術師

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺の最高の弟子アルモニへ

【コード】

N0635M

【作者名】

花の錬金術師

【あらすじ】

アルモニが、死んでしまったあとにエドがアルモニに宛てた手紙を書いた、その内容は？

俺の最高の弟子アルモ二へ

すまないな、俺がお前に錬金術を教えたばかりにこんな事になってしまった。？

お前に、

「錬金術を教えて？」

と言われても教えなければ、いまでもお前と

一緒に遊んでいられたのに。それに教授は、お前に錬金術教えたらかうなってしまうことを知っていたからあえてお前に錬金術を教えなかったのんだと俺はそう思っている。

？俺はあの時教授がアルモ二に錬金術を教えるなと言った意味はお前に

【才能が無いから教えても無駄だ】

という意味ではなく、

【教えてしまったら、羽が暴走してしまう】

という事を知っていたからあえて才能が無いみたいなことを言っていたんだろ。なのに、俺は教えてしまった。せめて教える前に教授に錬金術を教えるはいけないのか聞けば俺もお前には絶対に教えなかった。

本当に錬金術を教えてしまったことを後悔している
すまなかったアルモ二。

エドワードより

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0635m/>

俺の最高の弟子アルモ二へ

2011年4月16日19時38分発行